

8 消防費

1 消防費 1 常備消防費

[担当：消防本部 総務課] P. 202

0501 消防総務事務に要する経費 19,644,000 円 (20,231,000 円)

[その他 461,000 円 一財 19,183,000 円]

* 特財積算根拠

[手数料：危険物許認可手数料 461,000 円]

○ 目的

消防行政事務の適正化と消防活動全般の万全を図る。

○ 内容

消防行政の需要に的確に対応し、火災、救急及び救助活動等の効率的な展開を図る。

・平成 22 年出動件数 (H22. 1. 1～H22. 12. 31)

火災	33 件
救急	4,260 件
救助	26 件

[担当：消防本部 総務課] P. 204

2001 職員研修に要する経費 348,000 円 (406,000 円)

[一財 348,000 円]

○ 目的

複雑多様化する各種災害をはじめ、救急救助活動及び火災予防業務等の高度化に消防職員が適切に対応するため、専門的な知識及び技術の習得を図る。

○ 内容

茨城県立消防学校や他の機関で実施される各種研修会等に職員を派遣する。

茨城県立消防学校における研修

・救急科	3 名
・救助科	2 名
・特殊災害科	1 名
・火災調査科	2 名
・操法指導者研修会	2 名

[担当：消防本部 総務課] P. 204

2201 消防庁舎の管理運営に要する経費 25,175,000 円 (26,159,000 円)

[一財 25,175,000 円]

(2)場所 東京都八王子市南大沢 4-5 救急救命東京研修所

(3)経費	入校負担金	1,941,000 円
	旅費	48,000 円
	テキスト及び受験料等	166,000 円
	計	2,155,000 円

また、救急救命士に対する薬剤投与追加講習のため、茨城県立消防学校へ 2 名が入校する。

・入校期間 消防学校 平成 23 年 6 月 8 日～平成 23 年 7 月 8 日

1 消防費 2 救急業務費

[担当：消防本部 警防課] P. 207

0501 救急業務に要する経費 4,227,000 円 (8,996,000 円)

[一財 4,227,000 円]

○ 目的

救急資機材の適正な管理と、的確な救急業務の遂行を図る。

○ 内容

救急活動に必須のガーゼ類や感染防止衣などの消耗品及び医薬材料等の充実を図る。

また、新型インフルエンザを含む救急活動中における隊員の感染防止対策や住民への応急手当の普及啓発活動の推進を図る。

・救急自動車配備状況 高規格救急自動車 6 台(予備車 1 台含む)

1 消防費 3 非常備消防費

[担当：消防本部 総務課] P. 208

2001 消防団員に要する経費 48,805,000 円 (49,565,000 円)

[その他 12,000,000 円 一財 36,805,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：消防団員退職報償金受入金 12,000,000 円]

○ 目的

消防団員の処遇及び福利厚生の実を充実を図る。

○ 内容

消防団員の報酬や手当等をはじめ、消防団員退職報償金及び消防団員等公務災害補償共済負担金などの各種負担金等である。

・消防団員の定数 649 人

[担当：消防本部 総務課] P. 208

2101 消防団の運営に要する経費 31,345,000円 (25,290,000円)

[地方債 6,300,000円 その他 1,100,000円 一財 23,945,000円]

* 特財積算根拠

[市債：消防防災設備整備事業債 7,000,000×90%=6,300,000円]

[繰入金：公共施設整備基金繰入金 1,100,000円]

○ 目的

消防団組織の充実した運営の維持と活性化を図る。

○ 内容

消防団活動に必要な施設等の維持管理。

- ・ 消防団組織 1本部 37分団 女性消防団
- ・ 消防団配備車両 ポンプ車 19台
小型ポンプ積載車 18台 (うち1台更新)
- ・ 消防団施設下水接続 (第3分団, 第6分団) 1,100,000円

1 消防費 4 水防費

[担当：消防本部 警防課] P. 209

2001 水防に要する経費 141,000円 (539,000円)

[一財 141,000円]

○ 目的

水防体制の充実強化を図り水害に対応する。

○ 内容

水害時に備え消防団員の出場手当を確保する。